

目標 1 板橋への愛着と誇りをはぐくむ

2025年の姿

板橋ならではの魅力に親しむことのできる機会が充実し、日々の暮らしの中で憩い、にぎわい、楽しみを感じることができ環境が整い、板橋をふるさととして大切にすることが意識が醸成されています。

全ての区民が区に愛着を持ち、誇りを感じる魅力を、家族や友人に広めながら来訪者を快く受け入れ、板橋の魅力を十分に堪能できる、区民による「もてなし」の文化が実現しています。

取組の方向性

地域に対する愛着や誇りを持つ区民が増えることにより、多くの人々に区の魅力を広め、来訪者を呼び込むことが期待されます。

そのため、区を代表するイベントに磨きをかけるとともに、未来を担う子どもたちにも区への愛着をはぐくめる機会を創出していきます。

また、板橋の特徴を感じることでできるツアーの充実や、多くの人々を魅了する桜をより楽しめる仕掛けづくりなど、地域資源が持つ魅力を感じることができ取組を推進します。



磨く × イベント

区のシンボル事業によるにぎわいの創出



区内外から多くの方々に参加する、花火大会・区民まつり・農業まつり・City マラソンなどに磨きをかけ、多くの人でにぎわう、元気で活気あふれるまちを実現していきます。

また、区の魅力発信や東京 2020 大会の機運醸成・レガシーにつながる取組を展開します。

創る × 桜

桜をいかしたにぎわいの創出



石神井川をはじめとする桜は、多くの観光客が訪れる、区が誇る観光資源となっています。

そのため、景観に配慮した環境整備を進めるとともに、ライトアップや商店街と連携したイベントなど、より桜を楽しめる取組を展開し、観光価値の向上、にぎわいの創出を図ります。

伝える × いたばし力

魅力体験観光ツアー



現在の板橋をはぐくむ歴史や武蔵野台地が織りなす地形、高島平団地をはじめとする団地や工場・商店街など、板橋ならではの特徴を体験できる観光ツアーを実施し、区への愛着を醸成するとともに訪れたいまちとしての魅力を創出します。

伝える × 未来の担い手

未来の板橋を担う子ども



子どもたちが板橋に愛着を持ち、観光客に対して「もてなしの心」を持って迎え入れる意識をはぐくむため、住むまちの歴史や魅力を「知る」「学ぶ」「考える」機会を創出していきます。

また、様々な農作物の栽培状況の観察や収穫体験などを通じた農とのふれあいにより、農業への理解を深めていきます。